公益財団法人 循環器病研究振興財団 平成 29 年度事業報告書

平成29年度においては、助成事業、普及支援事業、調査研究事業の3分野の事業を行った。

【1】助成事業 (53,095 千円)

1. 公募研究助成 (10,800 千円)

(1) バイエル循環器病研究助成

(10,000千円)

【研究テーマ】血栓症予防・治療における新しいアプローチ

※デバイス(TAVI/TAVR および LVAD 後の血栓症予防等を含む)、薬物療法、その他新たな治療法を含む

[応募数:32課題]

	研 究 課 題	研究者	所属・職名	助成交付額
1	経カテーテル的大動脈弁留置術を施行する重症大 動脈弁狭窄症例における新規血栓形成能モニタリ ングシステムの有用性に関する検討	石井正将	熊本大学大学院医学教育部 大学院博士課程	2, 500 千円
2	血栓性脳梗塞慢性期の機能回復を促進するミクロ グリア療法の確立	金澤雅人	新潟大学脳研究所 神経内科 助教	2,500 千円
3	経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)後の 経口抗凝固薬療法の確立	川本尚紀	国立循環器病研究センター 心臓外科 医師	2, 500 千円
4	心臓マクロファージを基軸とする新規心内血栓形 成機序の解明と新規治療標的の検索	藤生克仁	東京大学医学部附属病院 循環器内科 特任助教	2, 500 千円

≪研究発表会開催予定≫ 平成 30 年 9 月 7 日 (金) ~9 日 (日) (第 66 回日本心臓病学会学術集会)

(2)循環器疾患看護研究助成

(400 千円)

【研究テーマ】自由課題(循環器疾患看護に関する研究)

[応募数:3課題]

	研 究 課 題	研究者	所属・職名	助成交付額
1	心臓血管外科術後患者への口腔ケアキッド導入に よる IVAC 発症率の検証	浅野秀幸	国立循環器病研究センター ICU 病棟 看護師	200 千円
2 心電図モニタ監視の正確性と安全性の向上に関す る研究		時廣亜希子	国立循環器病研究センター 看護部 7 階東病棟 看護師長	200 千円

≪研究発表会開催予定≫ 平成 30 年 10 月 27 日 (土) ~28 日 (日) (第 15 回日本循環器看護学会学術集会)

(400 千円)

【研究テーマ】①モニタのバイタルサイン管理における安全管理

②人工呼吸器における安全管理

[応募数:3課題]

	研 究 課 題	研究者	所属・職名	助成交付額
1	カプセル内視鏡検査における医用テレメータ、送 信機からの電波干渉の調査	中田祐二	高槻赤十字病院 医療技術部 臨床工学技士	200 千円
人工呼吸器管理における安全確認行動促進を目指 2 した介入の試み — 一般病棟の看護師への効果的 介入プログラムの探索 —		高野佳子	社医)堀川病院 看護管理室 副看護部長	200 千円

≪研究発表会開催予定≫ 平成 30 年 10 月 27 日 (土) ~28 日 (日) (第 15 回日本循環器看護学会学術集会)

2. 指定研究助成 (42, 295 千円)

(個別研究) (12,916 千円)

	研 究 課 題	研究代表者	所属機関・職名	助成金額 終了年度
1	血管病変の早期診断治療における画像処理情報技術の向 上に関する研究	飯田秀博	国立循環器病研究センター 放射線部 シニア研究員	(継続) 1,000 千円 H32 (予定)
2	メタボリックシンドロームの動脈硬化症の発症・進展に及 ぼす影響に関する基礎的、臨床的研究	宮本恵宏	国立循環器病研究センター 予防健診部 部長	(継続) 5,000 千円 H32(予定)
3	和食の脳保護・脳精神機能改善、及び、肥満・糖脂質代謝 へ与える効果の検討	柳本広二	国立循環器病研究センター研究所 分子病態部疾患分子研究室 室長	(継続) 1,000 千円 H32(予定)
4	心房細動を合併する僧帽弁弁膜症患者に対する低侵襲手 術の臨床試験	小林順二郎	国立循環器病研究センター 副院長	(継続) 2,000 千円 H30(予定)
5	 弓部大動脈疾患に対する人工血管置換術とステントグラ フト内挿術の比較	湊谷謙司	京都大学大学院医学研究科 心臓血管外科 教授	(継続) 1,800 千円 H33 (予定)
6	糖尿病・脂質異常症・肥満症など代謝性疾患における心血 管腎イベントの発症進展因子の解明と予防法・診断法・治 療法の開発	細田公則	国立循環器病研究センター 動脈硬化糖尿病内科 部長	(継続) 460 千円 H33(予定)
7	高血圧治療におけるイルベサルタンを基軸とした降圧薬 の併用療法に関する研究	岩嶋義雄	国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科 医長	(継続) 920 千円 H30(予定)
8	腹部大動脈瘤ステントグラフトの成功向上に関わる研究	福田哲也	国立循環器病研究センター 放射線部 部長	(新規) 736 千円 H29(確定)

(多施設共同研究) (29, 379 千円)

	研 究 課 題	研究代表者	所属機関・職名	助成金額 終了年度
9	虚血性心疾患における心電図同期 SPECT (QGS) 検査に関する国内臨床データベース作成のための調査研究 (J-ACCESS)	西村恒彦	京都府立医科大学 特任(名誉)教授	(継続) 8,680 千円 H30(予定)
10	本邦における低用量アスピリンによる上部消化管合併症に関する調査研究(MAGIC研究)一心筋梗塞、脳梗塞患者などの動脈血栓塞栓性疾患を対象として一	池田康夫	早稲田大学理工学術院 先進理工学部生命医科学科 教授	(継続) 5,832 千円 H29(確定)
11	急性脳血管症候群登録観察研究 (ACVS registry Study)	内山真一郎	山王病院・山王メディカルセンター 脳血管センター長	(継続) 3,347 千円 H31(予定)

	研 究 課 題	研究代表者	所属機関・職名	助成金額 終了年度
12	様々な心血管疾患における酸化ストレスの関与に関する 基礎および包括的大規模臨床検討	辻田賢一	一般財団法人熊本循環器学会 代表理事	(継続) 500 千円 H31 (予定)
13	アログリプチンによる糖尿病大血管症の進展抑制効果の 検討 Extension Study (SPEAD-A)	綿田裕孝	順天堂大学医学部 内科学代謝内分泌学講座 教授	(継続) 4,010 千円 H33(予定)
14	シタグリプチンによる糖尿病大血管症の進展抑制効果の 検討 Extension Study (SPIKE study)	綿田裕孝	順天堂大学医学部 内科学代謝内分泌学講座 教授	(継続) 3,710 千円 H34 (予定)
15	大動脈解離に対する弓部・下行大動脈のステントグラフ ト内挿術の中長期成績の検討	松田均	国立循環器病研究センター 心臓血管外科部門血管外科 部長	(継続) 3,300 千円 H30(予定)

【2】普及支援事業 (14,041 千円)

1. 研究成果発表 (1,041 千円)

(1) 研究業績集の発行 (127 千円)

前年度の指定研究助成および循環器疾患看護研究助成の研究成果を研究報告集にまとめて、 大学・研究所等へ配布(指定研究助成:200部発行/循環器疾患看護研究助成:130部発行)

(2) 研究発表会の開催 (914 千円)

研究発表会を開催し、前年度に実施他した公募研究助成の研究成果の発表

	発 表 会 名	開 催 日 時 ・ 場 所 等
1	「バイエル循環器病研究助成」研究発表会	 ・日 時: 平成 29 年 10 月 1 日 (日) 10:50~12:40 ・会 場: 第 65 回日本心臓病学会学術集会(大阪国際会議場) ・テーマ: ・生活習慣病と血液凝固 ・震災と血液凝固(熊本地震震災特別枠)
2	「循環器疾患看護研究助成」研究発表会 「日本光電循環器病研究助成」研究発表会	・日 時: 平成30年2月23日(金)17:15~18:00 ・会 場: 国立循環器病研究センター・図書館講堂

2. 移植医療支援等事業

(111 千円)

循環器疾患に関する移植医療の円滑な実施のための支援(アグネス基金)

	事業名	開催日時・場所等	助成交付額
1	心臓移植シンポジウムー国循心臓移植 100 例のあゆみと CoCoRo 会 15 周年ー	・会 長: 国立循環器病研究センター・理事長 小川久雄 ・会 期: 平成29年11月18日(土) ・会 場: 国立循環器病研究センター図書館講堂	111 千円

3. 予防啓発活動 (12,889 千円)

(1) 小冊子 (7,774千円)

『知っておきたい循環器病あれこれ』の刊行

循環器病予防啓発の小冊子を奇数月にそれぞれ1万部発行し、国立循環器病研究センター、健康保険組合、

講演会などで一般市民に配布

	タイトル		執 筆 者	発 行 日
122	認知症と循環器病の深い関係	猪原匡史	国立循環器病研究センター 脳神経内科・部長	平成 29 年 5 月 1 日
123	いざというときの救命処置	田原良雄	国立循環器病研究センター 心臓血管系集中治療科・部長	平成 29 年 7月 1日
124	意外と多い家族性高コレステロール血症 ―診断の大切さと治療の進歩-	斯波真理子	国立循環器病研究センター 病態代謝部・部長	平成 29 年 9月 1日
125	心臓移植と組織移植 ―国循の取り組み―	福嶌教偉 他	国立循環器病研究センター 移植医療部・部長	平成 29 年 11 月 1 日
126	よく考えて!飛びつく前に ―健康食品・サプリメントの功罪―	老田 章	国立循環器病研究センター 薬剤部・部長	平成 30 年 1 月 1 日
127	心臓と腎臓の深い関係 ―心腎連関症候群―	吉原史樹	国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科長・部門	平成 30 年 3 月 1 日

(2)機関誌『季報』の発行

(182 千円)

循環器病に関する情報の提供、財団の情報公開など

(3) ホームページの運営(http://www.jcvrf.jp)

(291 千円)

循環器病に関する情報の提供、財団の情報公開、助成事業の公募案内など

(4) 市民健康 (4,642 千円)

一般市民を対象に循環器病予防に関する知識の普及および啓発のために講座を開催

	名 称	日 時 ・ 場 所
1	ダイワの健康セミナー	 ・日 時: 平成29年5月9日(火) 14:00~15:00 ・会 期: 千里ライフサイエンスセンタービル(サイエンスホール) ・演 題: 心臓病では死なない時代が到来する? ・講 師: 国立循環器病研究センター名誉総長・北村惣一郎
2	ダイワの健康セミナー	・日 時: 平成29年11月20日(月)14:00~15:00 ・会 期: 千里阪急ホテル(樹林の間) ・演 題: なぜこの食事が生活習慣病の予防にいいのか? ・講 師: 国立循環器病研究センター予防健診部長・宮本恵宏
3	よみうりヘルスケア・コンパニオン・ シンポジウム	・テ ー マ: 人工心臓でつながるきずなと未来〜大切な誰かのために〜 ・日 時: 平成29年11月23日 (木・祝) 13:00〜16:20 ・会 期: 大阪ビジネスパーク・円形ホール ・基調講演: 心不全ってなあに?心不全治療のいま 等 ・講 師: 国立循環器病研究センター心臓移植部長・福嶌教偉 他

(5) キャンペーン

阪神甲子園球場のオーロラビジョン、ライナービジョンで財団のPRと予防啓発を行った。

(6) 共催・後援名義使用

(共催)

	名 称	主催者	日時・場所
1	平成29年度脳卒中週間ポスター	公益社団法人日本脳卒中協会 理事長 峰松一夫	・平成29年5月25日(木)〜31(水) ・全国で掲示
2	平成29年度健康講演会 『生活習慣病を予防するために 一食べかた、動きかた、暮らしかた』	・国立循環器病研究センター 予防健診部 部長 宮本恵宏 ・吹田循環器病予防友の会 (さつき循友会)	・平成29年11月28日(火) ・吹田市立千里市民センター (大ホール)

(後援)

	催し物	主催者	日時・場所
1	第4回心臓移植市民公開講座 『大切な人のために、今知っておきたい 最新医療〜補助人工心臓治療と心臓 移植治療の普及を目指して〜』	心臓移植市民公開講座実行委員会 委員長 筒井裕之	・平成29年6月24日(土) ・アクロス福岡「大会議室」
2	第16回国循市民公開講座 『知っ得!脳卒中と認知症』	国立循環器病研究センター 理事長 小川久雄	・平成29年7月28日(金) ・大阪国際会議場
3	第17回国循市民公開講座 『今こそ知りたい移植医療ー臓器移植 法施行20年を迎えて』	国立循環器病研究センター 理事長 小川久雄	・平成29年12月2日(土) ・摂津市コミュニティプラザ
4	未来貢献プロジェクト 一未病を考える一 「がん」・「循環器病」・「長寿医療」のこれから	読売新聞東京本社	・平成29年12月12日(火) ・ハービスHALL
5	平成29年度心房細動週間ポスター	・公益社団法人日本脳卒中協会 理事長 峰松一夫 ・一般社団法人日本不整脈心電学会 理事長 平尾見三	・平成30年3月9日(金)~15(木) ・全国紙新聞広告等

【3】調査研究事業

(724, 287 千円)

(完成基準) (661, 220 千円)

	研 究 課 題	研究代表者	所属機関・職名	事 業 費 終了年度
1	安定型冠動脈疾患を合併する非弁膜症性心房細動患者に おけるリバーロキサバン単剤療法に関する臨床研究 (AFIRE)	安田 聡	・公益財団法人循環器病研究振興 財団研究・技術開発助成選考委員 ・国立循環器病研究センター 副院長	(継続) 219, 693 千円 H32 (予定)
2	実地医家を対象とした非弁膜症性心房細動患者の脳卒中 および全身性塞栓症に対するリバーロキサバンの有効性 と安全性に関する登録観察研究(GENERAL)	草野研吾	・公益財団法人循環器病研究振興財 団研究・技術開発助成選考委員 ・国立循環器病研究センター 部長	(継続) 364, 402 千円 H32 (予定)
3	日本における急性心筋梗塞患者の治療および予後の実態 調査(JAMIR前向き研究)	安田 聡	国立循環器病研究センター 副院長	(継続) 77, 125 千円 H31(予定)

(進行基準) (63,067 千円)

\ L	(连门坐牛)				
	研 究 課 題	研究代表者	所属機関・職名	事 業 費 終了年度	
4	アジア人における慢性心不全患者の心臓突然死発生率および危険因子に関する疫学的臨床研究(ASIAN-HF)	清水 渉	日本医科大学 内科学 主任教授	(継続) 3,855 千円 H30(予定)	
5	脳梗塞再発高リスク患者を対象とした抗血小板薬併用療法の有効性及び安全性の検討(CSPS. com)	山口武典	国立循環器病研究センター 名誉総長	(継続) 46,549 千円 H31(予定)	
6	非弁膜症性心房細動患者の急性脳梗塞/TIA におけるリバーロキサバンの投与開始時期に関する観察研究(RELAXED)	峰松一夫	・循環器病研究振興財団研究・技術 開発助成選考委員会・選考委員 ・国立循環器病研究センター 病院長	(継続) 1,700 千円 H30(予定)	
7	定量 SPECT 機能画像計算パッケージの一般病院への提供 支援	飯田秀博	国立循環器病研究センター 放射線部 シニア研究員	(継続) 10,963 千円 H30(予定)	